

平成30年度

施工パッケージ型積算方式標準単価表

(平成30年4月1日以降に入札する工事から適用)

国土交通省

航空局

## I. 施工パッケージ型積算方式標準単価表の見方

施工パッケージ型積算方式標準単価表(以下「単価表」という。)は、施工パッケージ単価でとりまとめています。単価表に記載されている用語の定義は以下の通りです。

### ■条件区分

施工パッケージ型積算基準に定められた、各施工パッケージの積算条件区分一覧における条件区分です。

### ■標準単価

各条件区分に対応した、東京地区における基準年月(平成30年度版の基準年月は平成29年4月)の施工単位当たりの単価(円)です。この標準単価を基に地区や年月等の補正を行い積算単価を算出します。

### ■機労材市構成比

標準単価に対する機械経費(K)、労務費(R)、材料費(Z)、市場単価(S)の金額構成比率です。なお、K、R、Zは機械経費、労務費、材料費それぞれの合計金額構成比率であり、K1~K3、R1~R4、Z1~Z4、Sは各代表的な規格の金額構成比率です。また、各合計金額構成比率(K、R、Z)は代表的な規格以外の金額を含むため、K1~K3、R1~R4、Z1~Z4、Sの合計がK、R、Zと一致しない場合があります。

### ■機労材市構成比

「機労材市構成比」で代表的な規格の金額構成比率を示した機械経費、労務費、材料費、市場単価の具体的な規格名称です。

### 留意事項

- (1) 単価表には、補正に使用する機械経費、労務単価、材料単価、市場単価は記載していません。これらの単価等は空港請負工事積算基準の定めにより下記の通りとなります。

機械経費 : 船舶および機械器具等の損料算定要領  
労務単価 : 公共工事設計労務単価  
材料単価 : 物価資料等

- (2) 空港請負工事積算基準に記載している各施工パッケージ型単価の「代表機労材規格一覧」(機械経費、労務費、材料費、市場単価の代表規格)の構成機労材規格の項番(K1,K2・・、R1,R2・・、Z1,Z2・・)と標準単価表に記載の構成機労材規格の項番について一致しないことがあります。その場合は、標準単価表の記載内容を適用するものとします。